



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

東

上場会社名 株式会社キューブ

上場取引所

コード番号 7112

URL <http://www.cube-co.com/>

代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 橋本 和武

問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 福岡 裕太（TEL）03-6427-0791

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	3,604	1.0	17	△88.9	21	△86.0	1	△98.0
2024年12月期第3四半期	3,569	△6.8	152	△58.6	152	△59.0	92	△61.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年12月期第3四半期	0.30		—					
2024年12月期第3四半期	15.19		—					

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	4,868	4,009	82.3
2024年12月期	4,791	3,982	83.1

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 4,009百万円 2024年12月期 3,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	6.9	206	24.4	206	21.5	125	15.0	20.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	6,139,647株	2024年12月期	6,087,604株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	29株	2024年12月期	29株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	6,106,366株	2024年12月期 3 Q	6,081,820株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や賃上げ等の改善が進む一方、米国の通商政策を含めた不安定な海外情勢と原材料価格等の高止まりが続いており、国内景気も弱含んだ状態が継続しております。

当社の属する衣料品販売業界においても、原材料費、物流費、電力料の高騰等、厳しい経営環境が続き、また、物価の上昇等から慎重な購買行動が続いている状況にあります。

このような環境の中、当社はオンライン・オフラインの双方から、国内外における販売強化に努めてまいりました。

これらの結果として、当第3四半期累計期間における売上高は3,604,656千円（前年同期比1.0%増）となり、営業利益は17,025千円（前年同期比88.9%減）、経常利益は21,303千円（前年同期比86.0%減）、四半期純利益は1,843千円（前年同期比98.0%減）となりました。

なお、当社は衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

特に重要な指標の内容は以下のとおりであります。

(売上高)

当第3四半期累計期間の売上高は、3,604,656千円（前年同期比1.0%増）となりました。前事業年度に引き続き、デジタル化の推進と海外展開の拡大に向けて、オフライン・オンラインの販売チャネルの融合、新規店舗の出店も含めた集客・販売力の強化を図り、国内リテール、国内EC、及び海外ECにおいて売上の拡大に努めております。また、韓国卸、中国卸、海外卸、及び国内卸の各卸においても、特に中国をはじめとした海外における新規取引先の獲得等を進め、売上の拡大を図っております。

前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間の事業区分別の内訳は、次のとおりであります。

相手先	第31期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		第32期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
国内リテール	1,221,402	34.2	1,429,265	39.7
国内EC	666,146	18.7	601,054	16.7
海外EC	88,285	2.5	77,004	2.1
韓国卸	1,121,398	31.4	1,097,085	30.4
中国卸	—	—	76,239	2.1
海外卸	184,088	5.2	116,509	3.2
国内卸	266,282	7.5	200,877	5.6
その他	21,610	0.6	6,617	0.2

(売上総利益及び営業利益)

当第3四半期累計期間の売上原価は、1,460,883千円（前年同期比2.4%減）となりました。商品の原価目標を設定し、売上原価率の低減を徹底した結果、当第3四半期累計期間は売上原価率40.5%となっております。この結果、当第3四半期累計期間の売上総利益は2,143,772千円（前年同期比3.5%増）となり、売上総利益率は59.5%となっております。また、当第3四半期累計期間の販売費及び一般管理費は、2,126,747千円（前年同

期比10.8%増)となり、業容拡大に向けた全社で人材採用を強化した結果として業務委託費用、給料手当、役員報酬、新規店舗の出店に伴い地代家賃及び減価償却費等が増加傾向にあります。この結果、当第3四半期累計期間の営業利益は17,025千円(前年同期比88.9%減)となりました。

また、上記指標の計画達成に向けて、事業運営上重要と考えている重要指標として、今後の事業拡大の主たる部分について、海外売上高、及びEC売上高を含むD2C売上高の増加を想定していることから、海外売上高比率、D2C比率及びEC化率の上昇に取り組んでおりますが、前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間の状況は以下のとおりであります。

	第31期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	第32期事業年度 第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
海外売上高比率(%)	39.0	37.9
D2C比率(%)	55.4	58.5
EC化率(%)	21.1	18.8

- (注) 1. 海外売上高比率＝(海外EC売上高＋韓国卸売上高＋中国卸売上高＋海外卸売上高)÷売上高
 2. D2C比率＝(国内リテール売上高＋国内EC売上高＋海外EC売上高)÷売上高
 3. EC化率＝(国内EC売上高＋海外EC売上高)÷売上高

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は4,868,941千円となり、前事業年度末に比べ77,174千円(1.6%)増加いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ350,768千円(9.0%)減少し、3,531,540千円となりました。これは主に、下半期シーズン向けの商品仕入が増加したことに伴い、商品が262,666千円(64.9%)増加、また、決算月における下半期シーズン向けの商品出荷が増加していることに伴い、受取手形及び売掛金が292,028千円(72.4%)増加した一方で、中国における合弁会社設立に伴う出資や、前事業年度末の未払法人税等の支払、下半期シーズン向けの商品仕入に係る支払が増加していること等により、現金及び預金が1,009,681千円(34.8%)減少したこと等によるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べ427,943千円(47.1%)増加し、1,337,400千円となりました。これは主に、中国事業展開に向けた合弁会社を設立したことに伴い、関係会社株式が295,480千円(前事業年度末は計上なし)増加、2025年6月にMARK&LONA御殿場アウトレット店、2025年8月にMARK&LONAりんくうアウトレット店を開店したこと、並びに2025年9月にMARK&LONA松坂屋名古屋店を増床リニューアルしたことにより、建物及び構築物が39,253千円(10.3%)増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、859,505千円となり、前事業年度末に比べ50,325千円(6.2%)増加いたしました。

流動負債の残高は、前事業年度末に比べ27,962千円(4.2%)増加し、695,074千円となりました。これは主に、前事業年度末に比べて下半期シーズン向けの仕入が増加したことに伴い、買掛金が255,792千円(159.1%)増加した一方で、下半期シーズン向け商品の出荷による前受代金減少に伴い、契約負債が179,200千円(65.5%)減少したこと等によるものであります。

固定負債の残高は、前事業年度末に比べ22,363千円(15.7%)増加し、164,431千円となりました。これは主に、MARK&LONA御殿場アウトレット店、MARK&LONAりんくうアウトレット店の開店、並びにMARK&LONA松坂屋名古屋店増床リニューアルに伴い資産除去債務が20,863千円(17.2%)増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、4,009,435千円となり、前事業年度末に比べ26,849千円(0.7%)増加いたしました。これは、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したこと、譲渡制限付株式報酬としての新株式を発行したことによるものであります。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は、82.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日に「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,903,847	1,894,165
受取手形及び売掛金	403,576	695,604
商品	404,526	667,193
その他	170,502	274,799
貸倒引当金	△143	△222
流動資産合計	3,882,309	3,531,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	380,264	419,517
工具、器具及び備品（純額）	6,101	8,379
有形固定資産合計	386,365	427,896
無形固定資産		
ソフトウェア	18,326	15,937
ソフトウェア仮勘定	—	30,701
無形固定資産合計	18,326	46,638
投資その他の資産		
関係会社株式	—	295,480
敷金及び保証金	218,344	253,118
繰延税金資産	160,358	150,500
その他	126,061	163,766
投資その他の資産合計	504,763	862,865
固定資産合計	909,456	1,337,400
資産合計	4,791,766	4,868,941

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,796	416,588
契約負債	273,713	94,512
未払法人税等	28,351	—
商品保証引当金	3,708	1,366
賞与引当金	—	12,984
資産除去債務	690	900
その他	199,852	168,722
流動負債合計	667,111	695,074
固定負債		
退職給付引当金	14,273	15,773
資産除去債務	121,449	142,312
その他	6,345	6,345
固定負債合計	142,068	164,431
負債合計	809,180	859,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	828,800	841,303
資本剰余金	1,549,127	1,561,630
利益剰余金	1,604,683	1,606,527
自己株式	△25	△25
株主資本合計	3,982,585	4,009,435
純資産合計	3,982,585	4,009,435
負債純資産合計	4,791,766	4,868,941

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,569,214	3,604,656
売上原価	1,497,509	1,460,883
売上総利益	2,071,704	2,143,772
販売費及び一般管理費	1,918,809	2,126,747
営業利益	152,895	17,025
営業外収益		
受取利息	602	3,567
受取補償金	700	2,502
その他	776	1,071
営業外収益合計	2,079	7,141
営業外費用		
株式交付費	586	—
為替差損	1,766	2,863
営業外費用合計	2,352	2,863
経常利益	152,621	21,303
税引前四半期純利益	152,621	21,303
法人税、住民税及び事業税	66,437	9,602
法人税等調整額	△6,191	9,858
法人税等合計	60,246	19,460
四半期純利益	92,375	1,843

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社は、衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

当社は、衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	69,460千円	95,430千円